

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 ～覚醒剤、大麻等の乱用をなくそう～

○覚醒剤等の薬物追放にご協力を

覚醒剤や大麻は、興味本位から気軽に手を出したり、覚醒剤がやせる薬、大麻は音感が良くなるなどと騙して勧められたり、何か格好良いものと錯覚して、安易に手を出してしまう人もいます。

覚醒剤等の薬物を社会から追放するために、あなた自身が甘い誘いにのらないことはもちろんですが、あなたの周りで、覚醒剤等の薬物を扱っている人を見たり聞いたりした時は、警察までご連絡して下さい。



野場馬主在だより

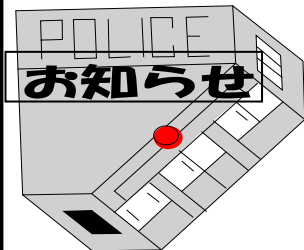
令和8年6月号
岡崎警察署
野場駐在所
TEL 0564-58-0110
内線(548)



○危険ドラッグは、絶対ダメ！

危険ドラッグは、「ハーブ」「アロマ」「お香」等と合法であるかのように装っていますが、実際には、覚醒剤等の規制薬物と類似した化学物質を混入させた植物片や液体で、これを摂取した場合、妄想・幻覚・意識障害等となり、最悪の場合は死に至る大変危険な薬物です。

最近では、未承認の医薬品成分を含んだ電子タバコ等が若者に流行しています。絶対に使用しないでください。



岡崎署管内では、駅や店舗等の駐輪場で自転車やオートバイが盗まれる事案が度々発生しており、依然として無施錠のものを中心に被害が発生しています。防犯対策には、ツーロックが効果的です。U字ロックやチェーン等を併用し、複数の施錠を心がけましょう。

また、自転車やオートバイ等の鍵は、駅等の駐輪場に停める時はもちろんですが、自宅に駐輪する時も確実に施錠をして、普段から防犯の意識を高めましょう。



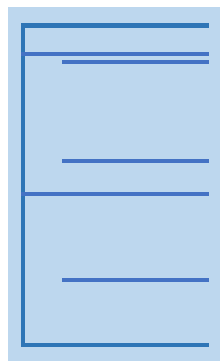
不審者や不審車両を発見したら、
迷わず110番通報して下さい！



～交通安全「豊坂」～ STOP・SLOW・SMART

4月1日より、改正道路交通法が施行され、16歳以上の者が自転車で行った反則行為に対して、交通反則通告制度が適用されます。

交通ルールを守って、責任ある運転を心がけましょう。



岡崎署管内では、警察官等を装った特殊詐欺の前兆電話が頻繁に発生しています。不審な電話がかかってきたら、一人で悩まず、必ず家族や警察に相談しましょう。

